

ひろしま文化振興財団 ニュースレター

2026.1.23 No.3

年頭の御挨拶

公益財団法人ひろしま文化振興財団
理事長 香川 基吉



新年あけましておめでとうございます。

日頃より、公益財団法人ひろしま文化振興財団の活動に御理解と御支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年6月に理事長に就任して以来、県民の皆様の文化活動を支援し、豊かな地域社会の形成に寄与していく当財団の役割の重要性を、あらためて実感しております。

昨年12月には、昭和55年度に創設以来、歴史ある「広島文化賞」をはじめ「ひろしま文化功労者表彰」、「広島文化新人賞」の贈呈式を行いました。地域文化の向上や普及に尽力されてきた方々、そして将来を期待される新たな文化の担い手を顕彰する、当財団の大切な取組と位置付けております。

当財団は、広島経済同友会の提唱のもとに、県・市町村、企業、団体、個人など幅広い関係者の賛同と資金の提供を受けて設立されました。その後、長期にわたる金利低下等によって自主事業の活動資金の確保が厳しい状況が続いておりますが、当初の精神を大切にしながら、財団を取り巻く時代の環境を踏まえ、これまでの財団の持つ特徴を活かし、引き続き今求められる役割を的確に果たしていく決意で今後も臨んで参ります。

まずは、昨年3月に取りまとめられた、「今後の文化活動活性化(自主)事業のあり方」検討会の報告書を受け、文化芸術分野の内外を問わない「交流」の促進、そして将来を見据えて「若者」に焦点を当てた取り組みをすすめるべく、意識を改めて、これまでの取組みに工夫を凝らすことで成果をあげていけることを積み上げていくという思いで、過去の新人賞受賞者との交流を通じた財団事業の新たな種探しや、SNS・ニュースレターを通じた情報発信など広報の見直しにも着手したところです。

今後も、伝統文化と現代に息づく多様な文化が、地域にふさわしい形で発展していくよう努めてまいります。本年も引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年1月

■ 広島文化賞・ひろしま文化功労者・広島文化新人賞 決定！

心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与する顕彰事業の一環として、令和7年12月5日、賞状および副賞の贈呈式を行いました。受賞者をはじめとする関係者が集い、和やかな雰囲気のもとでの開催となりました。

本年度は、2団体・6名の皆さまが受賞されました。

【広島文化賞】

広島平和美術協会（美術／広島市）

【ひろしま文化功労者表彰】

宮本 住逸（地域文化／福山市）

特定非営利活動法人 茶の湯歳時記同好会（生活文化／尾道市）



【広島文化新人賞】

イタイ ミナコ（美術：地域文化／広島市）

尾身 大輔（美術：彫刻／三原市）

神田 妙美（美術：日本画／福山市）

児玉 香織（美術：現代美術／東広島市）

前田 由芽（美術：日本画／広島市）



式典では、これまでの取り組みと実績についてその内容を紹介し、その後行われた懇親会では、受賞者がそれぞれの活動や思いについて語り、参加者同士の交流の場となりました。

＼ひろしまメセナ会員様と協働でロビーコンサートを実施しました／

ひろしまメセナ会員で広島県民文化センター指定管理者「RCC 文化センター・イズミテクノホールマネジメントグループ共同事業体」様と、協働でロビーコンサートを実施しました。

日常の中で多くの方に文化芸術に触れていただけるよう、今後も環境づくりに取り組んでまいります。



【御支援のお願い】

当財団は、会員制度(ひろしまメセナ会)や皆様の御寄附により、県民の皆様の文化活動への助成や広島文化賞の贈呈などの事業を行なっています。ぜひ御支援をお願いします。

ひろしまメセナ会 年会費…【団体会員】1口 10,000円／【個人会員】1口 2,000円

御寄附…御無理のない範囲でお願いいたします。

お手続きは事務局までお問い合わせください。

会費や御寄附は税法上の優遇措置の対象となります。 <http://www.h-bunka.or.jp/zaidan/hirobuntop.htm>

